

さいたま市がん対策推進計画
平成30年度 各団体取組シート

目 次

【委員所属団体】

○さいたま労働基準監督署	1
○さいたま赤十字病院	2
○埼玉県訪問看護ステーション協会	3
○さいたま市立病院	4
○埼玉県看護協会	6
○さいたま市歯科医師会	7
○さいたま市薬剤師会	8
○さいたま市4医師会連絡協議会	9
○Cava! (サヴァ) ～さいたま BEC～	10
○さいたま市社会福祉協議会	11
○さいたま商工会議所女性会	12
○自治医科大学附属さいたま医療センター	13

【関係課】

○健康増進課	17
○地域医療課	18
○地域保健支援課	19
○いきいき長寿推進課	20
○指導1課	21
○労働政策課	22
○西区役所保健センター	23
○北区役所保健センター	24
○大宮区役所保健センター	25
○見沼区役所保健センター	26
○中央区役所保健センター	27
○桜区役所保健センター	28
○浦和区役所保健センター	29
○南区役所保健センター	30
○緑区役所保健センター	31
○岩槻区役所保健センター	32

各団体取組シート

団体名:さいたま労働基準監督署		平成 30 年度分	
事業名	分野別 施策 (参考)	1 がんに関する正しい知識の普及	
①労働安全衛生法（受動喫煙防止対策）及び対策助成金制度の周知等 ②「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン」の周知等		2 受動喫煙の防止と禁煙	
事業の目標		3 がん検診の受診率の向上	
①職場における受動喫煙防止対策を推進し、受動喫煙を受けている労働者の割合の低下を図る。 ②ガイドラインの周知により「治療と職業生活の両立支援を行うための環境整備」を進める。		4 がん検診の質の向上	
		5 在宅医療の推進	
		6 緩和ケアの充実	
		7 相談支援体制の活用	
		8 情報提供の充実	
		9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実	
事業の対象者			
管内の事業場			
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			
浦和地区労働基準協会、大宮地区労働基準協会、埼玉産業保健総合支援センター			
取組の内容	新規 継続	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、実施日時、参加人数など
全国労働衛生週間及び同準備期間における周知	継続	1 ② 3 4 5 6 7 ⑧ 9	<ul style="list-style-type: none"> ・労働衛生週間（10月1日～7日）、同準備期間（9月）における周知（同週間に係る説明会等を含む） ・対象者 事業主、産業保健担当者等
労働安全衛生関係の集団指導、説明会等における事業場への周知	継続	1 ② 3 4 5 6 7 ⑧ 9	<ul style="list-style-type: none"> ・年間予定数 約30回 ・対象者 事業主、人事労務・産業保健担当者等
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
取組の成果・感想など			
<p style="color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">今回は記入不要です。</p> <p style="color: red;">（次回、平成31年2月ごろに記載していただきます。）</p>			

各団体取組シート

団体名:さいたま赤十字病院		平成 30 年度分			
事業名		1 がんに関する正しい知識の普及			
地域がん診療連携拠点病院		2 受動喫煙の防止と禁煙			
事業の目標 ①地域がん診療連携拠点病院としての役割を遂行し、がん診療の質の向上に寄与する。 ②がん診療における基盤の強化を図るため、緩和ケア研修会への医師受講率90%以上を維持し、がん患者および家族への支援を行う。 ③がん患者が治療をしながら働ける環境を整えるため、治療と仕事の両立を支援する。	分野別施策(参考)	3 がん検診の受診率の向上			
		4 がん検診の質の向上			
		5 在宅医療の推進			
		6 緩和ケアの充実			
		7 相談支援体制の活用			
		8 情報提供の充実			
		9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実			
		事業の対象者	がん患者・家族、一般市民、来院者、職員		
		事業を展開する上で協働した課所、機関、団体	前橋赤十字病院、足利赤十字病院、NPO法人がんと暮らしを考える会、アデランス		
取組の内容	新規	分野別施策		対象者、実施日時、参加人数など	
	継続	(該当する数字に○)			
がん診療連携セミナーの開催	継続	①	2 3 4 5 6 7 8 9	院内外の医療従事者、2回/年 秋・冬開催予定 テーマ「前立腺がん」「膵臓がん」 約120人/回	
埼玉県がん診療連携協議会合同カンサード	新規	①	2 3 4 5 6 7 8 9	埼玉県がん診療連携拠点病院・指定病院、地域医療機関等 平成31年2月16日・3月9日のいずれかで予定 症例検討「肝臓がん」「血液疾患」特別講演「サイバーナイフ」	
病院内および敷地内の全面禁煙	継続	1	② 3 4 5 6 7 8 9	患者・家族、来院者、職員	
緩和ケア研修会の開催	継続	1	2 3 4 5 ⑥ 7 8 9	院内外医療従事者 平成30年6月23～24日20～30名程度	
緩和ケアチーム合同カンファレンス	継続	1	2 3 4 5 ⑥ 7 8 ⑨	前橋赤十字病院、足利赤十字病院、緩和ケアチームメンバー 日程未定	
がん相談	継続	1	2 3 4 5 6 ⑦ 8 9	院内外がん患者・家族、一般の方、医療関係者 月～金曜日(祝日を除く) 9:00～16:30	
がんサロン・アピアランスケア	継続	1	2 3 4 5 6 ⑦ 8 9	院内外がん患者・家族 毎月第3金曜日 14:00～15:00	
社会保険労務士およびファイナンシャルプランナーによる仕事と家計の相談会(就労支援)	継続	1	2 3 4 5 6 ⑦ 8 9	院内がん患者・家族 毎月第2水曜日 50分×3枠 ①13:30～14:20 ②14:30～15:20③15:30～16:20	
がん患者・家族向けのがん冊子の無料提供、インターネット環境、図書コーナーの整備	継続	1	2 3 4 5 6 7 ⑧ 9	がん患者・家族、一般の方、利用時間:平日 8:30～17:00 図書・情報コーナー開放	
取組の成果・感想など					
<p style="color: red; font-weight: bold;">今回は記入不要です。</p> <p style="color: red;">(次回、平成31年2月ごろに記載していただきます。)</p>					

各団体取組シート

団体名：埼玉県訪問看護ステーション協会		平成 30 年度分	
事業名 ①訪問看護師の確保・育成 ②経営安定化支援 ②医療・介護の連携 ③在宅療養の知識の普及	分野別 施策 (参 考)	1	がんに関する正しい知識の普及
事業の目標		2	受動喫煙の防止と禁煙
①訪問看護師の確保・育成をすることにより、在宅看取りが増やせる体制作りが行えるため、育成が必要である。 ②訪問看護STの経営をサポートし、安定化を図ることにより、在宅医療の推進となる。 ③多職種連携・市民向けの窓口を広げていき、情報提供の充実を図る。		3	がん検診の受診率の向上
事業の対象者		4	がん検診の質の向上
住民、患者、県内外医療従事者、地域包括ケアシステムに関わる職種、県内訪問看護ステーション			
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			
県行政、医師会、看護協会、三士会、ケアマネ協会			
取組の内容	新規 継続	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、実施日時、参加人数など
訪問看護師育成プログラム普及	継続	1 2 3 4 ⑤ 6 ⑦ 8 9	訪問看護師の育成のための研修開催（前期・後期）
訪問看護ステーション体験実習	継続	1 2 3 4 5 6 7 ⑧ ⑨	
機能強化型STの育成	継続	1 2 3 4 ⑤ ⑥ 7 8 9	県内10か所のSTの看護師育成助成
訪問看護ST経営サポート	新規	1 2 3 4 ⑤ ⑥ ⑦ 8 9	経営に対する相談支援
コールセンターの設置・運営	継続	1 2 3 4 ⑤ 6 ⑦ ⑧ 9	平日10 ⁰⁰ ～16 ⁰⁰ 対応
ターミナルケアについての研修会企画	継続	① 2 3 4 ⑤ ⑥ 7 8 9	多職種との研修開催
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
取組の成果・感想など			
<p style="font-size: 1.2em; color: red; margin: 0;">今回は記入不要です。</p> <p style="color: red; margin: 0;">(次回、平成31年2月ごろに記載させていただきます。)</p>			

各団体取組シート

団体名：さいたま市立病院		平成 30 年度分	
事業名	分野別 施策 (参考)	1 がんに関する正しい知識の普及	
がん患者・家族の支援		2 受動喫煙の防止と禁煙	
事業の目標		3 がん検診の受診率の向上	
がん患者と家族が抱える、がんに伴う様々な苦痛の緩和・家族への支援を行う		4 がん検診の質の向上	
		5 在宅医療の推進	
		6 緩和ケアの充実	
		7 相談支援体制の活用	
		8 情報提供の充実	
		9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実	
事業の対象者			
がん患者およびその家族			
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			
さいたま市保健福祉局保健部健康増進課、ハローワーク大宮、社会保険労務士			
取組の内容	新規 継続	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、実施日時、参加人数など
がん患者サロン、はなみずき会 (ミニレクチャー、座談会)	継続	① 2 3 4 5 6 ⑦ 8 9	がん患者及びその家族（受診の有無は問わない）毎月第2金曜日13:00～15:00
告知後の患者支援	継続	① 2 3 4 5 ⑥ 7 8 9	市立病院でがん告知を受けた患者・家族
緩和ケアチーム活動	継続	① 2 3 4 5 ⑥ 7 8 9	市立病院の入院中のがん患者・家族 1回/Wの回診、カンファレンス
がん相談支援センターの活用	継続	① 2 3 4 5 6 ⑦ 8 9	がん患者及びその家族（受診の有無は問わない。）平日の8:30～17:00 面談又は電話相談
就労支援	継続	1 2 3 4 5 6 ⑦ ⑧ ⑨	市立病院かかりつけのがん患者 月1回 社会保険労務士、ハローワーク 職員による相談会実施
退院調整看護師の活用	継続	1 2 3 4 ⑤ 6 7 8 9	がん患者・家族を対象に在宅への調整、 退院後、自宅への訪問を行っている。
さいたま浦和地区緩和医療研究会 を介しての地域連携	継続	1 2 3 4 ⑤ 6 7 8 ⑨	さいたま浦和地区の医療従事者を対象に年に2回、講演 や連携のためのディスカッションを行い、情報交換と顔 の見える関係づくりをしている。
取組の成果・感想など			
<p style="font-size: 1.2em; color: red; margin: 0;">今回は記入不要です。</p> <p style="color: red; margin: 0;">（次回、平成31年2月ごろに記載していただきます。）</p>			

各団体取組シート

団体名:さいたま市立病院		平成 30 年度分	
事業名	分野別 施策 (参考)	1 がんに関する正しい知識の普及	
がん患者・家族の支援		2 受動喫煙の防止と禁煙	
事業の目標		3 がん検診の受診率の向上	
がん患者と家族が抱える、がんに伴う様々な苦痛の緩和・家族への支援を行う		4 がん検診の質の向上	
		5 在宅医療の推進	
		6 緩和ケアの充実	
		7 相談支援体制の活用	
		8 情報提供の充実	
		9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実	
事業の対象者			
がん患者およびその家族			
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			
さいたま市保健福祉局保健部健康増進課、ハローワーク大宮、社会保険労務士			
取組の内容	新規 継続	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、実施日時、参加人数など
緩和ケア研修会においてがん体験者やケア提供者等からの講演を研修内容に取り入れる	継続	① 2 3 4 5 ⑥ 7 8 9	がん診療に携わる院内外の医師を対象に行っている緩和ケア研修会でがんサバイバーの方からの講演を新規で取り入れる
がん患者の苦痛のスクリーニング結果に対するセルフケア指導	新規	① 2 3 4 5 ⑥ 7 8 9	入院のがん患者にスクリーニングを実施し3以上の患者に対し作成したパンフレットを使用しセルフケアを指導する
経口抗がん剤使用患者に対する皮膚障害予防のための指導	新規	① 2 3 4 5 ⑥ 7 8 9	経口抗がん剤を使用する患者の皮膚障害を予防するために外来からセルフケア指導、評価を行う
取組の成果・感想など			
<p style="color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">今回は記入不要です。</p> <p style="color: red;">(次回、平成31年2月ごろに記載していただきます。)</p>			

各団体取組シート

団体名：埼玉県看護協会		平成 30 年度分	
事業名	分野別 施策 (参考)	1 がんに関する正しい知識の普及	
看護職に対するがん看護についての全体研修		2 受動喫煙の防止と禁煙	
事業の目標		3 がん検診の受診率の向上	
がん看護について看護専門職として必要な看護実践能力向上を養う。		4 がん検診の質の向上	
		5 在宅医療の推進	
		6 緩和ケアの充実	
		7 相談支援体制の活用	
		8 情報提供の充実	
		9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実	
事業の対象者			
看護職			
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			
特になし			
取組の内容	新規 継続	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、実施日時、参加人数など
がん患者に対する手術療法	継続	① 2 3 4 5 6 7 8 9	
がん患者に対する放射線療法	継続	① 2 3 4 5 6 7 8 9	
がん化学療法の基礎知識と看護	継続	① 2 3 4 5 6 7 8 9	
がん患者と家族の心のケア	継続	① 2 3 4 5 6 7 8 9	
がん患者の退院支援都地域連携	継続	① 2 3 4 5 6 7 8 9	
がん生疼痛の理解と看護	継続	① 2 3 4 5 6 7 8 9	
エンドオブ・ライフケア	新規	① 2 3 4 5 6 7 8 9	
取組の成果・感想など			
<p style="color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">今回は記入不要です。</p> <p style="color: red;">(次回、平成31年2月ごろに記載していただきます。)</p>			

各団体取組シート

団体名:さいたま市歯科医師会		平成 30 年度分	
事業名 ①市民フォーラム ②口腔がん検診		分野別 施策 (参考)	1 がんに関する正しい知識の普及 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 がん検診の受診率の向上 4 がん検診の質の向上 5 在宅医療の推進 6 緩和ケアの充実 7 相談支援体制の活用 8 情報提供の充実 9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実
事業の目標 ①さいたま市民に対するがん（口腔）の講話 ②市民に検診を受けていただき、早期発見を図ることで早期に治療を促す			
事業の対象者 <div style="text-align: center; padding: 10px 0;">さいたま市民</div>			
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体 与野歯科医師会、東京歯科大学口腔外科、大宮歯科医師会、明海大学歯学部口腔外科			
取組の内容	新規 継続	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、実施日時、参加人数など
口腔がんに対する教育・啓蒙	継続	① 2 3 4 5 6 7 8 9	
口腔がん検診	継続	① 2 ③ 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
取組の成果・感想など			
<p style="color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">今回は記入不要です。</p> <p style="color: red;">(次回、平成31年2月ごろに記載していただきます。)</p>			

各団体取組シート

団体名：(一社)さいたま市薬剤師会		平成 30 年度分	
事業名		分野別 施策 (参考)	
①在宅緩和医療の支援管理体制の整備 ②市民の健康相談、受診勧奨（かかりつけ薬局）			
事業の目標			
①退院後にも在宅医療が継続して受けられるよう、麻薬、栄養輸液、無菌調剤による病状管理が可能なさいたま市内の保険薬局の把握を公表して市民の安心につなげる。 ②がん等についての健康相談を積極的に受け入れる。 かかりつけ薬局の育成。		1 がんに関する正しい知識の普及 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 がん検診の受診率の向上 4 がん検診の質の向上 5 在宅医療の推進 6 緩和ケアの充実 7 相談支援体制の活用 8 情報提供の充実 9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実	
事業の対象者			
地域の保険薬局・薬剤師・医療機関・地域住民			
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			
医師会、歯科医師会、病院、診療所、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター			
取組の内容	新規 継続	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、実施日時、参加人数など
新しい在宅医療支援薬局リストの作成	継続	1 2 3 4 ⑤ 6 7 8 9	さいたま市薬剤師会会員薬局
在宅医療支援薬局リストの配布	継続	1 2 3 4 5 6 7 ⑧ 9	医師会、医療機関、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、行政窓口
在宅医療に関わる薬剤師の研修会	継続	1 2 3 4 5 ⑥ 7 8 9	さいたま市薬剤師会会員の研修
かかりつけ薬局・健康サポート薬局の育成	継続	1 2 3 4 5 ⑥ 7 8 9	日本薬剤師会、埼玉県薬剤師会との共同による育成研修
最近の物を含めてがん薬剤の研修会	継続	1 2 3 4 ⑤ 6 7 8 9	さいたま市薬剤師会会員とメーカーの共同による研修会の開催
	継続	1 2 3 4 5 6 7 8 9	
	継続	1 2 3 4 5 6 7 8 9	
取組の成果・感想など			
<p style="color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">今回は記入不要です。</p> <p style="color: red; font-weight: bold;">(次回、平成31年2月ごろに記載していただきます。)</p>			

各団体取組シート

団体名：さいたま市4医師会連絡協議会		平成 30 年度分	
事業名	①がん検診の受診・経年受診の勧奨や啓発 ②がん検診の精度管理 ③在宅医療研修会等	分野別 施策 (参考)	1 がんに関する正しい知識の普及
事業の目標	①がん検診受診率の向上 ②検診実施医療機関参加による症例検討会や、医師会主催の医学会等を開催し、がん検診の精度管理に取り組む。 ③病診連携を充実する		2 受動喫煙の防止と禁煙 3 がん検診の受診率の向上 4 がん検診の質の向上 5 在宅医療の推進 6 緩和ケアの充実 7 相談支援体制の活用 8 情報提供の充実 9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実
事業の対象者			
市民、医師会会員、検診実施医療機関、訪問看護ステーション、介護支援事業所、地域包括支援センター			
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			
訪問看護ステーション、介護支援事業所、地域包括支援センター、さいたま市			
取組の内容	新規 継続	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、実施日時、参加人数など
がん検診の実施及び受診勧奨	継続	1 2 ③ 4 5 6 7 8 9	
検診実施医療機関参加による症例検討会や、医師会主催の医学会等によるがん検診の精度管理	継続	1 2 3 ④ 5 6 7 8 9	
在宅医療研修会の開催	継続	1 2 3 4 ⑤ 6 7 8 9	
「医療・介護・福祉」の研修会の開催	継続	1 2 3 4 ⑤ 6 7 8 9	
病診連携研修会の開催	継続	1 2 3 4 ⑤ 6 7 8 9	
在宅医療・介護連携推進事業業務	継続	1 2 3 4 ⑤ 6 7 8 9	
がんセンター地域緩和ケア勉強会等の会員周知・受講推進	継続	1 2 3 4 5 ⑥ 7 8 9	
取組の成果・感想など			
<p style="color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">今回は記入不要です。</p> <p style="color: red;">(次回、平成31年2月ごろに記載していただきます。)</p>			

各団体取組シート

団体名 : Cava! ～さいたまBEC～		平成 30 年度分	
事業名 ①科学的根拠に基づいた知識の普及。 ②体験者が安心して集まれる場所を提供する		分野別 施策 (参考)	1 がんに関する正しい知識の普及 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 がん検診の受診率の向上 4 がん検診の質の向上 5 在宅医療の推進 6 緩和ケアの充実 7 相談支援体制の活用 8 情報提供の充実 9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実
事業の目標			
①乳がんと告知された早い時期から、正しい情報がどこにあるのかをおしゃべり会を通し伝えていく事。 ②体験者同士が思いを共有し、孤独感から解放され何かの第一歩となるきっかけを作り、安心して集まれる場所を提供する。			
事業の対象者			
乳がん体験者			
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			
取組の内容	新規 継続	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、実施日時、参加人数など
月1度の体験者対象おしゃべり会	継続	① 2 3 4 5 6 7 8 9	
不定期再発転移の方のおしゃべり会	継続	① 2 3 4 5 6 7 8 9	
体験者対象のイベント各種	継続	① 2 3 4 5 6 7 8 9	
乳がん体験者の為のヨガ (NYOGA)	継続	① 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
取組の成果・感想など			
<p style="color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">今回は記入不要です。</p> <p style="color: red;">(次回、平成31年2月ごろに記載していただきます。)</p>			

各団体取組シート

団体名：さいたま市社会福祉協議会		平成 30 年度分	
事業名	分野別 施策 (参考)	1 がんに関する正しい知識の普及	
1 受動喫煙の防止 2 がん罹患者の職場復帰支援 3 相談支援体制の活用		2 受動喫煙の防止と禁煙	
事業の目標		3 がん検診の受診率の向上	
1 受動喫煙による罹患防止に努める 2 がん罹患者の職場復帰に対する理解と支援に努める 3 産業医の面接・指導など相談支援体制の充実に努める		4 がん検診の質の向上	
事業の対象者		5 在宅医療の推進	
本会従業者		6 緩和ケアの充実	
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体		7 相談支援体制の活用	
産業医（関連する医師会）	埼玉県社会福祉事業共助会	さいたま市産業創造財団	
		8 情報提供の充実	
		9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実	
取組の内容	新規 継続	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、実施日時、参加人数など
敷地内での分煙	継続	1 ② 3 4 5 6 7 8 9	・職員及び来館者
罹患者への理解と業務の検討	継続	1 2 3 4 5 6 ⑦ 8 9	・罹患者以外の職員と当該部署
産業医との面接・指導	継続	1 2 3 4 5 6 ⑦ 8 9	・全職員のうち、希望者
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
取組の成果・感想など			
今回は記入不要です。 (次回、平成31年2月ごろに記載していただきます。)			

各団体取組シート

団体名:さいたま商工会議所女性会		平成 30 年度分									
事業名	分野別 施策 (参考)	1 がんに関する正しい知識の普及									
がん検診の受診勧奨		2 受動喫煙の防止と禁煙									
事業の目標		3 がん検診の受診率の向上									
会員ががん検診を受けることで、早期発見・早期治療に結びつける。		4 がん検診の質の向上									
		5 在宅医療の推進									
		6 緩和ケアの充実									
		7 相談支援体制の活用									
		8 情報提供の充実									
		9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実									
事業の対象者											
女性会会員											
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体											
取組の内容	新規 継続	分野別施策							対象者、実施日時、参加人数など		
		(該当する数字に○)									
総会等会議にがん検診の受診勧奨等の周知	継続	①	2	③	4	5	6	7	8	9	会員、会議開催時、約80人
	継続	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
	継続	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
	継続	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
	継続	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
	継続	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
	継続	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
取組の成果・感想など											
<p>今回は記入不要です。 (次回、平成31年2月ごろに記載させていただきます。)</p>											

各団体取組シート

団体名：自治医科大学附属さいたま医療センター		平成 30 年度分	
事業名	分野別 施策 (参考)	1 がんに関する正しい知識の普及	
・職員の健康管理、がんに関する知識普及		2 受動喫煙の防止と禁煙	
事業の目標	分野別 施策 (参考)	3 がん検診の受診率の向上	
・職員の健康管理、がんに関する知識普及に努める		4 がん検診の質の向上	
		5 在宅医療の推進	
		6 緩和ケアの充実	
		7 相談支援体制の活用	
		8 情報提供の充実	
		9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実	
事業の対象者			
全職員、私学共済被扶養者			
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			
一般社団法人大宮医師会、埼玉県立がんセンター、日本私立学校振興・共済事業団			
取組の内容	新規 継続	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、実施日時、参加人数など
一般定期健康診断	継続	① 2 3 4 5 6 7 8 9	全職員を対象に労働安全衛生法に基づく健康診断を実施（年2回の機会を提供）
特定業務従事者に対する健康診断	継続	① 2 3 4 5 6 7 8 9	特定業務従事者を対象に労働安全衛生法に基づく健康診断を実施（配置換えの際及び6ヶ月以内ごとに1回定期的に実施）
特殊健康診断	継続	① 2 3 4 5 6 7 8 9	該当職員を対象に法令に基づく特殊健康診断を実施（配置換えの際及び6ヶ月以内ごとに1回定期的に実施）
人間ドックの利用費用補助	継続	① 2 ③ 4 5 6 7 8 ⑨	35歳以上の私学共済加入者及び被扶養者に対し、人間ドック利用料の助成
郵送検診の実施	継続	① 2 ③ 4 5 6 7 8 ⑨	30歳以上の私学共済加入者及び被扶養者に対し、大腸がん、肺がん、子宮頸がん、胃がん、前立腺がんの郵送検診を実施
緩和ケア研修会の開催	継続	① 2 3 4 ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ 9	医療従事者を対象に厚生労働省指針に基づく緩和ケア研修会を年2回開催
化学療法研修会の開催	継続	① 2 3 4 5 6 7 ⑧ ⑨	医療従事者を対象に化学療法に関する最新の知見を提供
取組の成果・感想など			
<p style="font-size: 1.2em; color: red; margin: 0;">今回は記入不要です。</p> <p style="color: red; margin: 0;">（次回、平成31年2月ごろに記載していただきます。）</p>			

各団体取組シート

団体名：自治医科大学附属さいたま医療センター		平成 30 年度分	
事業名	分野別 施策 (参考)	1 がんに関する正しい知識の普及	
<ul style="list-style-type: none"> ・受動喫煙防止、禁煙推進 ・最新知識、技術の習得支援 		2 受動喫煙の防止と禁煙	
事業の目標		3 がん検診の受診率の向上	
<ul style="list-style-type: none"> ・喫煙によるがん罹患の防止に努める ・最新知識、技術の習得支援に努める 	4 がん検診の質の向上		
		5 在宅医療の推進	
		6 緩和ケアの充実	
		7 相談支援体制の活用	
		8 情報提供の充実	
		9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実	
事業の対象者			
全職員、私学共済被扶養者、看護師			
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			
日本私立学校振興・共済事業団、自治医科大学大学院医学研究科、自治医科大学看護師特定行為研修センター			
取組の内容	新規 継続	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、実施日時、参加人数など
私学事業団健康相談ダイヤル	継続	① 2 3 4 ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	私学共済加入者に健康医療等電話相談サービスを実施（健康相談、医療相談、介護相談など）
職場巡視における喫煙状況調査の実施	継続	1 ② 3 4 5 6 7 8 9	全部署を対象とした職場巡視（毎週1回実施）において、所属職員の喫煙状況を調査・把握し、喫煙率の減少に努めている。
敷地内全面禁煙	継続	1 ② 3 4 5 6 7 8 9	受動喫煙防止の観点から敷地内全面禁煙を実施
禁煙外来の開設	継続	1 ② 3 4 5 6 7 8 9	健康保険を利用した禁煙外来を開始し、喫煙者率の減少に努めている。
がん化学療法看護認定看護師、がん性疼痛看護認定看護師等の育成	継続	① 2 3 4 5 6 ⑦ ⑧ 9	希望職員に対し、資格取得にかかる費用の助成
臨床腫瘍学講義の実施	継続	① 2 3 4 5 6 7 ⑧ 9	自治医科大学大学院医学研究科（栃木県下野市）で開講している臨床腫瘍学の講義を当センターでも受講可能にしている
看護師特定行為研修の実施	継続	① 2 3 4 ⑤ ⑥ 7 ⑧ ⑨	手順書により一定の診療の補助を行うことのできる看護師の養成
取組の成果・感想など			
<p style="color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">今回は記入不要です。</p> <p style="color: red; font-weight: bold;">（次回、平成31年2月ごろに記載していただきます。）</p>			

各団体取組シート

団体名：自治医科大学附属さいたま医療センター		平成 30 年度分		
事業名	分野別 施策 (参考)			
・患者・市民向け知識普及				
事業の目標				
・患者及び市民に対し、がんに関する正しい知識の普及に努める	1	がんに関する正しい知識の普及	2	受動喫煙の防止と禁煙
	3	がん検診の受診率の向上	4	がん検診の質の向上
	5	在宅医療の推進	6	緩和ケアの充実
	7	相談支援体制の活用	8	情報提供の充実
	9	市内事業所等との連携によるがん対策の充実		
事業の対象者				
外来患者、入院患者、患者家族、地域の医療従事者、一般市民				
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体				
さいたま市4医師会、埼玉新聞社、ハローワーク大宮				
取組の内容	新規 継続	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、実施日時、参加人数など	
公開講座の開催	継続	① 2 ③ 4 5 6 ⑦ ⑧ ⑨	市民向けに公開講座を開催し、がんに関する正しい知識の普及に努めている。年1回開催。	
がんサロンの開催	継続	① 2 3 4 ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ 9	がん患者や家族が療養体験や気持ちを分かち合い、勉強会などを行うがんサロンを年6回開催（事前申込制）	
おしごと継続・就労相談会の開催	継続	1 2 3 4 5 6 ⑦ ⑧ ⑨	ハローワーク大宮と連携し、就労相談会を院内で開催。毎月1回開催（第3金曜日、事前予約制）	
緩和ケア研修会の開催（再掲）	継続	① 2 3 4 ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ 9	医療従事者を対象に厚生労働省指針に基づく緩和ケア研修会を年2回開催（地域の医療従事者も参加可能）	
院内がん登録の公表	継続	1 2 3 4 5 6 7 ⑧ 9	がん診療連携拠点病院における院内がん登録標準登録様式に基づき、1腫瘍1登録とし、入外を問わず登録し、ホームページ上で公表。	
がん相談支援センターの開設	継続	1 2 3 4 5 6 ⑦ ⑧ 9	患者・家族等の医療・療養・生活上の不安や悩みなどに相談対応。	
取組の成果・感想など				
<p style="color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">今回は記入不要です。</p> <p style="color: red; font-weight: bold;">（次回、平成31年2月ごろに記載していただきます。）</p>				

各団体取組シート

団体名：自治医科大学附属さいたま医療センター		平成 30 年度分	
事業名	分野別 施策 (参考)	1 がんに関する正しい知識の普及	
<ul style="list-style-type: none"> ・患者・市民向け知識普及 ・緩和ケア実践 		2 受動喫煙の防止と禁煙	
事業の目標		3 がん検診の受診率の向上	
<ul style="list-style-type: none"> ・患者及び市民に対し、がんに関する正しい知識の普及に努める ・適切なタイミングでの緩和ケア実践に努める 	4 がん検診の質の向上		
		5 在宅医療の推進	
		6 緩和ケアの充実	
		7 相談支援体制の活用	
		8 情報提供の充実	
		9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実	
事業の対象者			
外来患者、入院患者、患者家族、一般市民			
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			
取組の内容	新規 継続	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、実施日時、参加人数など
セカンドオピニオン外来の開設	継続	① 2 3 4 5 6 ⑦ ⑧ 9	自由診療にて専門の医師がセカンドオピニオンに対応
緩和ケアチームを組織	継続	① 2 3 4 5 ⑥ ⑦ ⑧ 9	医師、看護師、薬剤師、ソーシャルワーカーなどによる緩和ケアチームを組織し、適切なタイミングで緩和ケアを提供できる体制を整備
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
取組の成果・感想など			
<p style="color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">今回は記入不要です。</p> <p style="color: red;">(次回、平成31年2月ごろに記載していただきます。)</p>			

各団体取組シート

団体名：健康増進課		平成 30 年度分	
事業名	分野別 施策 (参考)		
がん対策推進講演会（対象：市民及び医療関係者等） がん患者就労相談			
事業の目標			
①がんに関する正しい知識の普及 ②がん患者の療養生活の質の向上 ③がん患者等の就労支援の充実 ④禁煙についての情報発信			
1 がんに関する正しい知識の普及			
2 受動喫煙の防止と禁煙			
3 がん検診の受診率の向上			
4 がん検診の質の向上			
5 在宅医療の推進			
6 緩和ケアの充実			
7 相談支援体制の活用			
8 情報提供の充実			
9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実			
事業の対象者			
市民、在宅療養関係者			
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			
さいたま市4医師会、さいたま市歯科医師会、大宮公共職業安定所、さいたま市立病院、埼玉県社会保険労務士会、浦和社会保険労務士会			
取組の内容	新規 継続	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、実施日時、参加人数など
がん対策推進講演会	継続	① 2 3 4 ⑤ ⑥ 7 8 9	対象者：市民・医療関係者等 平成31年3月9日（土）
がん患者就労相談	継続	1 2 3 4 5 6 ⑦ 8 9	月1回さいたま市立病院にて開催予定。 対象：さいたま市立病院に受診しているがん患者およびその家族
地図情報システムへ禁煙外来医療機関の掲載	継続	1 ② 3 4 5 6 7 8 9	平成28年9月～掲載開始
禁煙外来リスト作成・配布	継続	1 ② 3 4 5 6 7 ⑧ 9	10,000部作成予定
さいたま市ホームページの充実	継続	1 2 3 4 5 ⑥ 7 ⑧ 9	随時掲載
ピンクリボン運動	継続	① 2 3 4 5 6 7 8 9	参加予定
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
取組の成果・感想など			
<p style="color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">今回は記入不要です。</p> <p style="color: red;">（次回、平成31年2月ごろに記載していただきます。）</p>			

各団体取組シート

団体名：地域医療課		平成 30 年度分		
事業名	分野別 施策 (参考)			1 がんに関する正しい知識の普及
①医療機関情報の発信 ②埼玉県地域医療構想の推進				2 受動喫煙の防止と禁煙
事業の目標				3 がん検診の受診率の向上
①医療機関検索サイト「医療なび」の充実を図る。 ②病床機能の分化・連携、在宅医療の推進を図る。		4 がん検診の質の向上	5 在宅医療の推進	
事業の対象者		6 緩和ケアの充実	7 相談支援体制の活用	
①市民 ②市内医療機関		8 情報提供の充実	9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実	
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体				
②医師会、市内病院の代表者				
取組の内容	新規 継続	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、実施日時、参加人数など	
「医療なび」の周知	継続	1 2 3 4 5 6 7 ⑧ 9	市民、平成30年度通年	
「地域医療構想調整会議」の開催	継続	1 2 3 4 ⑤ 6 7 8 9	市内病院、4回開催予定	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9		
		1 2 3 4 5 6 7 8 9		
		1 2 3 4 5 6 7 8 9		
		1 2 3 4 5 6 7 8 9		
		1 2 3 4 5 6 7 8 9		
取組の成果・感想など				
<p style="color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">今回は記入不要です。</p> <p style="color: red; font-weight: bold;">(次回、平成31年2月ごろに記載していただきます。)</p>				

各団体取組シート

団体名：地域保健支援課		平成 30 年度分		
事業名		1 がんに関する正しい知識の普及		
①がん検診の受診向上対策の推進 ②がん検診精密検査対象者への受診勧奨		2 受動喫煙の防止と禁煙		
事業の目標	①市民のがん検診受診を促し、受診率を向上させる。 ②がん検診及び精密検査の必要性の正しい知識の啓発と受診促進を行うことで質の高い検診を目指す。	分野別 施策 (参考)	3 がん検診の受診率の向上	
			4 がん検診の質の向上	
5 在宅医療の推進				
6 緩和ケアの充実				
7 相談支援体制の活用				
8 情報提供の充実				
9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実				
事業の対象者	市民			
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体				
各区保健センター、中央図書館、医師会				
取組の内容	新規 継続	分野別施策		対象者、実施日時、参加人数など
		(該当する数字に○)		
がん検診対象初年度無料事業制度の実施	継続	1 2 ③ 4 5 6 7 8 9	9	今年度初めて市のがん検診の対象になった市民、平成30年度の検診実施期間中
がん検診の個別勧奨・再勧奨はがきの送付	継続	① 2 ③ 4 5 6 7 8 9	9	市のがん検診の対象の市民、個別勧奨はがき：平成30年4月中旬発送予定、再勧奨はがき：平成30年9月下旬発送予定
市報、催事情報、自治会回覧等での啓発・受診勧奨	継続	① 2 ③ 4 5 6 7 8 9	9	市民、平成30年9月ほか実施予定
さいたま市成人式での子宮頸がん検診の啓発	継続	① 2 ③ 4 5 6 7 8 9	9	今年度20歳になった市民（新成人）平成31年成人式で実施予定
精密検査対象者への個別の精密検査受診勧奨	継続	① 2 ③ ④ 5 6 7 8 9	9	がん検診で精密検査が必要だと判断された市民のうち未受診者、1次検診受診報告日より4か月後
中央図書館でがん特集コーナーを作成、資料を配架	継続	① 2 ③ 4 5 6 7 8 9	9	平成30年10月実施予定
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	9	
取組の成果・感想など				
<p>今回は記入不要です。 (次回、平成31年2月ごろに記載していただきます。)</p>				

各団体取組シート

団体名:いきいき長寿推進課		平成 30 年度分	
事業名		1 がんに関する正しい知識の普及	
在宅医療・介護連携推進事業の実施	分野別 施策 (参考)	2 受動喫煙の防止と禁煙	
事業の目標		3 がん検診の受診率の向上	
地域の医療・介護関係者による会議の開催、在宅医療・介護関係者の研修等を行い、在宅医療と介護サービスを一体的に提供する体制の構築を推進する。		4 がん検診の質の向上	
		5 在宅医療の推進	
6 緩和ケアの充実		7 相談支援体制の活用	
8 情報提供の充実		9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実	
事業の対象者			
医療関係者、介護関係者、行政			
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			
医師会、歯科医師会、薬剤師会、訪問看護事業所、療法士会、栄養士会、介護支援専門員協会、社会福祉協議会、地域包括支援センター、各区高齢介護課、介護保険課、地域医療課			
取組の内容	新規 継続	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、実施日時、参加人数など
在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討	継続	1 2 3 4 ⑤ 6 7 8 9	
医療・介護関係者の研修	継続	1 2 3 4 ⑤ 6 7 8 9	
地域住民への普及啓発	継続	1 2 3 4 ⑤ 6 7 8 9	
医療・介護関係者の情報共有の支援	継続	1 2 3 4 ⑤ 6 7 8 9	
切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進	継続	1 2 3 4 ⑤ 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
取組の成果・感想など			
<p style="color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">今回は記入不要です。</p> <p style="color: red;">(次回、平成31年2月ごろに記載していただきます。)</p>			

各団体取組シート

団体名:教育委員会学校教育部指導1課		平成 30 年度分	
事業名	分野別 施策 (参考)	1 がんに関する正しい知識の普及	
学習指導要領に基づく保健学習指導		2 受動喫煙の防止と禁煙	
事業の目標		3 がん検診の受診率の向上	
①がんに関する正しい知識を習得させる。 ②喫煙に関する正しい知識を習得させる。		4 がん検診の質の向上	
		5 在宅医療の推進	
		6 緩和ケアの充実	
		7 相談支援体制の活用	
		8 情報提供の充実	
		9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実	
事業の対象者			
市立全小・中学校の児童生徒			
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			
教育委員会学校教育部健康教育課			
取組の内容	新規 継続	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、実施日時、参加人数など
保健学習の実施	継続	① ② 3 4 5 6 7 8 9	市立全小・中学校の児童生徒に対して確実に保健学習を行う。
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
取組の成果・感想など			
<p>今回は記入不要です。 (次回、平成31年2月ごろに記載していただきます。)</p>			

各団体取組シート

団体名：労働政策課		平成 30 年度分	
事業名	分野別 施策 (参考)	1 がんに関する正しい知識の普及	
労働相談		2 受動喫煙の防止と禁煙	
事業の目標		3 がん検診の受診率の向上	
「ワークステーションさいたま」において、社会保険労務士による労働相談を実施し、勤労者、就労希望者の労働に関する不安や疑問の解消を図る。		4 がん検診の質の向上	
		5 在宅医療の推進	
		6 緩和ケアの充実	
		7 相談支援体制の活用	
		8 情報提供の充実	
		9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実	
事業の対象者			
勤労者、就労希望者（市内在住又は在勤）			
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			
埼玉県社会保険労務士会			
取組の内容	新規 継続	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、実施日時、参加人数など
社会保険労務士による相談	継続	1 2 3 4 5 6 ⑦ 8 9	労働に関する相談、 毎月1回（年12回）実施予定
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
取組の成果・感想など			
<p style="color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">今回は記入不要です。</p> <p style="color: red;">（次回、平成31年2月ごろに記載していただきます。）</p>			

各団体取組シート

団体名：西区役所保健センター		平成 30 年度分									
事業名	がん検診受診勧奨 がんについての啓発	分野別 施策 (参考)	1 がんに関する正しい知識の普及								
がん検診受診勧奨 がんについての啓発			2 受動喫煙の防止と禁煙								
事業の目標			3 がん検診の受診率の向上								
①がん検診を受診し、早期発見・治療につながる			4 がん検診の質の向上								
②がんについての知識を持ち、予防やセルフチェックなど自身でケアすることができる			5 在宅医療の推進								
③自身の健康について関心を持ち、相談・受診などの行動をとれる			6 緩和ケアの充実								
事業の対象者			7 相談支援体制の活用								
市民全般、市内在住のがん検診受診対象者およびその家族											
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体											
JR東日本（指扇駅）											
取組の内容	新規 継続	分野別施策							対象者、実施日時、参加人数など		
		(該当する数字に○)									
がん検診受診勧奨	継続	①	②	③	4	5	6	7	8	9	区役所内2か所にてがん検診受診勧奨について掲示、各教室にて随時受診勧奨、区報掲載
駅前での啓発活動	継続	①	2	③	4	5	6	7	8	9	10月24日、指扇駅にて検診受診勧奨等について啓発グッズを配布予定
がん精健未受診フォロー（女性のがん）	継続	①	2	③	4	5	6	⑦	8	9	精密健診未受診の方に受診状況の確認、および受診勧奨の連絡
健康相談（随時）	継続	①	2	③	4	5	6	⑦	8	9	来所・電話などがんについての相談を随時行う
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
取組の成果・感想など											
<p>今回は記入不要です。 (次回、平成31年2月ごろに記載させていただきます。)</p>											

各団体取組シート

団体名：北区役所保健センター		平成 30 年度分	
事業名 ①がんに関する知識の普及 ②がん検診の重要性について啓発 ③受動喫煙についての啓発および禁煙方法の周知		分野別 施策 (参考)	1 がんに関する正しい知識の普及 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 がん検診の受診率の向上 4 がん検診の質の向上 5 在宅医療の推進 6 緩和ケアの充実 7 相談支援体制の活用 8 情報提供の充実 9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実
事業の目標			
①がんやがん検診について知り、健(検)診の重要性を理解する。 ②たばこの害や受動喫煙について理解し、禁煙の方法を知る。			
事業の対象者			
北区民			
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			
イトーヨーカドー大宮宮原店、児童センター、子育て支援センター等			
取組の内容	新規 継続	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、実施日時、参加人数など
健康クイズラリーにおいてがん検診の啓発、乳がん自己触診体験、一酸化炭素濃度測定	継続	① ② ③ 4 5 6 7 8 9	イトーヨーカドー大宮宮原店の来店者、平成30年9月14日実施予定
女性のがん検診啓発チラシの配布	継続	1 2 ③ 4 5 6 7 8 9	母子保健事業の参加者、保健センター来所者、子育て支援センター来所者、通年実施、1200部発行
エレベータホールにおいてがん検診受診勧奨の掲示	継続	① 2 ③ 4 5 6 7 8 9	保健センター来所者へポスターなど掲示
健康教育においてミニ講義、乳がん自己触診体験、一酸化炭素濃度測定	継続	① ② ③ 4 5 6 7 8 9	小学生の子を持つ保護者、平成30年12月9日実施
子育て支援センター等においてミニ講義、乳がん自己触診体験	継続	① ② ③ 4 5 6 7 8 9	子育て支援センター等来所者、依頼時に実施
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
取組の成果・感想など			
<p style="color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">今回は記入不要です。</p> <p style="color: red;">(次回、平成31年2月ごろに記載していただきます。)</p>			

各団体取組シート

団体名：大宮区保健センター		平成 30 年度分	
事業名	がんの予防と早期発見の推進	分野別 施策 (参考)	1 がんに関する正しい知識の普及
事業の目標			2 受動喫煙の防止と禁煙
<ul style="list-style-type: none"> がん予防の推進 がんの早期発見・早期治療の推進 			3 がん検診の受診率の向上
			4 がん検診の質の向上
	5 在宅医療の推進		
6 緩和ケアの充実			
7 相談支援体制の活用			
8 情報提供の充実			
9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実			
事業の対象者	市民（大宮区民）		
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体	大宮区役所総務課、コミュニティ課、保険年金課、課税課、さいたま市食品衛生協会、大宮高島屋、大宮アルディージャ		
取組の内容	新規 継続	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、実施日時、参加人数など
がん検診精密検査未受診フォロー (乳がん・子宮がん精密検査未受診者)	継続	1 2 3 ④ 5 6 7 8 9	市民、通年
市報等によるがん検診受診勧奨	継続	① 2 ③ 4 5 6 7 8 9	市民、例年8月号で掲載
保健センターにてがん検診ポスター・パンフレット等掲示	継続	① 2 ③ 4 5 6 ⑦ ⑧ 9	市民、通年
【商業施設におけるがん検診受診勧奨】 大宮高島屋でのがん検診アナウンス	継続	① 2 3 4 5 6 7 8 ⑨	商業施設利用者、平成30年5月～平成31年3月
【保健センター教室での指導・啓発活動実施】健康づくり教室等	継続	① ② ③ 4 5 6 7 8 9	市民、30年度中
【大宮区主催のイベントでの啓発活動実施】少年少女サッカー教室・区民祭り等	継続	① 2 ③ 4 5 6 7 8 9	市民、30年度中
【大宮区役所内での開催時に普及啓発実施】食品衛生協会・確定申告会等	継続	① 2 ③ 4 5 6 7 8 9	食品衛生協会加入者、未定
取組の成果・感想など	<p style="text-align: center;">今回は記入不要です。 (次回、平成31年2月ごろに記載させていただきます。)</p>		

各団体取組シート

団体名：見沼区役所保健センター		平成 30 年度分		
事業名	分野別施策 (参考)	1 がんに関する正しい知識の普及		
①がん検診の受診勧奨 ②たばこの害に関する正しい知識の普及、禁煙支援		2 受動喫煙の防止と禁煙		
事業の目標		3 がん検診の受診率の向上		
①がん検診の方法や重要性に関する正しい知識の普及を行うことで、検診の受診率向上を図る。 ②測定(可視化)により禁煙意識を高め、禁煙行動のきっかけとなる。		4 がん検診の質の向上		
		5 在宅医療の推進		
		6 緩和ケアの充実		
		7 相談支援体制の活用		
		8 情報提供の充実		
		9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実		
事業の対象者				
見沼区区民				
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体				
取組の内容	新規 継続	分野別施策 (該当する数字に○)		対象者、実施日時、参加人数など
教室の中でのがん検診受診勧奨	継続	1 2 ③ 4 5 6 7 8 9		教室参加者、約160名に勧奨
ポケットティッシュの配布	継続	1 2 ③ 4 5 6 7 8 9		教室参加者、見沼区ふれあいフェア来場者等約1,000個
展示コーナーにおけるがん予防特設コーナーの設置	継続	① 2 ③ 4 5 6 7 8 9		区役所来庁者、保健センター来所者、常時
がん検診の啓発品(ボールペン・ハンカチ等)の作成・配布	新規	1 2 ③ 4 5 6 7 8 9		教室参加者、保健センター来所者等約900個
禁煙週間の取り組み (特設コーナーの設置、広報誌による普及啓発、受動喫煙防止の普及啓発活動)	継続	1 ② 3 4 5 6 7 8 9		区役所来庁者、保健センター来所者 平成30年5月31日～6月6日
呼気一酸化炭素濃度測定・禁煙相談	継続	1 ② 3 4 5 6 7 8 9		希望者(随時受付)
		1 2 3 4 5 6 7 8 9		
		1 2 3 4 5 6 7 8 9		
取組の成果・感想など				
<p>今回は記入不要です。 (次回、平成31年2月ごろに記載していただきます。)</p>				

各団体取組シート

団体名：中央区役所保健センター		平成 30 年度分		
事業名		分野別施策 (参考)		
①がん検診受診勧奨 ②がん発症予防				
事業の目標				
①がん検診を受け、早期発見を図ることで重症化を予防する。 ②がんを予防する生活習慣を知ること、がん発症のリスクを下げる。				
事業の対象者		1 がんに関する正しい知識の普及 2 受動喫煙の防止と禁煙 3 がん検診の受診率の向上 4 がん検診の質の向上 5 在宅医療の推進 6 緩和ケアの充実 7 相談支援体制の活用 8 情報提供の充実 9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実		
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体				
公民館、区内保育施設				
取組の内容	新規 継続	分野別施策		対象者、実施日時、参加人数など
		(該当する数字に○)		
育児相談にて、がん検診等についてのパンフレット配布	継続	① 2 ③ 4 5 6 7 8 9		対象：育児相談参加者 実施日時：毎月2日間(育児相談) 参加人数：各月100名程度
骨盤エクササイズにて、受動喫煙防止と禁煙・がん検診受診について講話実施	新規	① ② 3 4 5 6 7 8 9		対象：教室参加者 実施日時：平成30年5月30日 参加人数：
美姿勢エクササイズにて、がんについて講話実施	継続	① 2 ③ 4 5 6 7 8 9		対象者：教室参加者 実施日時：平成30年10月29日 参加人数：
児童センター依頼教育にて、乳がん自己検診法について講話実施	継続	① 2 ③ 4 5 6 7 8 9		対象者：母乳授乳期以外の母親 実施日時：平成30年6月ごろ 参加人数：
がん検診受診勧奨用チラシ配布	継続	1 2 ③ 4 5 6 7 8 9		対象者：区役所、公民館来所者 実施日時：平成30年11月ごろ 配布人数：
がん検診受診勧奨啓発品配布	継続	1 2 ③ 4 5 6 7 8 9		対象者：区民まつり参加者 実施日時：平成30年11月 配布人数：
取組の成果・感想など				
<p style="color: red; font-weight: bold;">今回は記入不要です。</p> <p>(次回、平成31年2月ごろに記載していただきます。)</p>				

各団体取組シート

団体名:桜区役所保健センター		平成 30 年度分	
事業名		1 がんに関する正しい知識の普及	
①がん検診の受診勧奨 ②禁煙に関する普及啓発 ③女性特有のがんについての普及啓発		2 受動喫煙の防止と禁煙	
事業の目標		分野	3 がん検診の受診率の向上
①桜区区民ががん検診を受け、早期発見を図ることで早期治療に結びつける。 ②がんを含む生活習慣病のリスクである喫煙習慣の減少。 ③女性特有のがんについて、桜区民が乳がんの自己検診を実施し、がん検診を受けることで、早期発見を図り早期治療に結びつける。		別施策	4 がん検診の質の向上
		(参考)	5 在宅医療の推進
			6 緩和ケアの充実
			7 相談支援体制の活用
			8 情報提供の充実
			9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実
	事業の対象者		桜区区民
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			
プラザウエスト 桜図書館 サイデン科学アリーナ (さいたま市記念総合体育館)			
取組の内容	新規 継続	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、実施日時、参加人数など
①がん検診受診勧奨 (1) 保健センター窓口・血圧測定コーナーで、がん検診受診勧奨及びがん予防等に関するパンフレット・啓発品を配布。 (2) 保健センター主催健康教室開催時に、がん検診受診勧奨及びがん予防等についてミニ講話を実施。 (3) 市報桜区版にがん検診受診勧奨及びがん予防等に関する記事を掲載。	継続	① 2 ③ 4 5 6 7 8 9	(1) 通年 (2) 10月12日 (MIA) (3) 7月
②禁煙 (1) 禁煙週間に保健センター窓口・血圧測定コーナーやプラザウエスト等で、ポスター掲示及びパンフレット・啓発品を配布。区役所内エレベーター・階段で健康クイズを掲示。保健センターで希望者にスモーカーライザーによる測定を実施。 (2) 保健センター主催健康教育開催時に、禁煙についてミニ講話を実施。 (3) 市報桜区版に桜区の禁煙状況や禁煙についての記事を掲載。	継続	1 ② 3 4 5 6 7 8 9	(1) 5月31日～6月30日 (2) 5月30日 (MIA♪) (3) 5月
③女性のがん (1) 乳がん月間に保健センター窓口・血圧測定コーナーやプラザウエスト等で、ポスター掲示及びパンフレット・啓発品を配布。 (2) 保健センター主催健康教室開催時に、女性特有のがんについてのミニ講話を実施。 (3) 区民ふれあいまつりにて乳がん自己検診法についての啓発。 (4) 女性の健康週間に保健センター窓口・血圧測定コーナー (区役所1階・3階) 等で、ポスター掲示及びパンフレット・啓発品を配布。 (5) 市報桜区版にがん検診受診勧奨及びがん予防等に関する記事を掲載。	継続	① 2 ③ 4 5 6 7 8 9	(1) 10月1日～31日 (2) 10月24日 (ヨガレッスン) (3) 10月20日 (区民ふれあいまつり) (4) 3月1日～3月8日 (5) 10月/3月
	継続	1 2 3 4 5 6 7 8 9	
	継続	1 2 3 4 5 6 7 8 9	
	継続	1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
取組の成果・感想など			
<p>今回は記入不要です。 (次回、平成31年2月ごろに記載していただきます。)</p>			

各団体取組シート

団体名：浦和区保健センター		平成 30 年度分		
事業名	分野別施策（参考）	1 がんに関する正しい知識の普及		
①がん検診の受診勧奨 ②受動喫煙防止の啓発 ③乳房自己触診の普及啓発		2 受動喫煙の防止と禁煙		
事業の目標		3 がん検診の受診率の向上		
①がん検診を受け、早期発見を図ることで早期治療に結びつける。 ②受動喫煙の機会を減らし、がんの発生リスクを下げる。 ③乳房自己触診の実施により、検診の受診意欲を高め、乳がん検診の受診率向上および異常の早期発見、早期治療につなげる。		4 がん検診の質の向上		
		5 在宅医療の推進		
		6 緩和ケアの充実		
		7 相談支援体制の活用		
		8 情報提供の充実		
事業の対象者		9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実		
保健センター及びさいたま市役所来庁者 教室参加者 浦和区健康まつり来場者				
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体				
総務課、Arts&Healthさいたま（市民活動団体）、上木崎地区愛育会、さいたま市PTA協議会浦和区連合会、さいたま市私立幼稚園協会浦和区支部				
取組の内容	新規 継続	分野別施策		対象者、実施日時、参加人数など
		（該当する数字に○）		
各種教室・育児相談等において、がん検診の受診勧奨、受動喫煙防止の啓発	継続	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨		上木崎地区愛育会主催育児学級1回 育児相談 20回/年 出産前教室2日目 12回/年
区内幼稚園の保護者向け教育で、乳房自己触診について普及啓発、がん検診の受診勧奨	継続	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨		年2回
区内小中学校の保護者向け教育で、乳房自己触診について普及啓発、がん検診の受診勧奨	継続	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨		年2回
区役所ロビーにおいて、がん予防普及啓発掲示	継続	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨		全開庁日
保健センターロビーにおいて、がん予防普及啓発掲示	継続	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨		全開庁日
浦和区健康まつりにて、がんの早期発見の普及、受動喫煙防止の啓発	継続	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨		11月4日(日)
女性のヘルスチェック受診後の要指導者に対して、がん検診の普及啓発	継続	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨		年11回
取組の成果・感想など				
<p>今回は記入不要です。 （次回、平成31年2月ごろに記載していただきます。）</p>				

各団体取組シート

団体名：南区役所保健センター		平成 30 年度分		
事業名	①がん検診受診に関する啓発 ②がん検診受診勧奨に関するコーナーの設置 ③禁煙相談事業の実施	分野別施策（参考）	1 がんに関する正しい知識の普及	
事業の目標			2 受動喫煙の防止と禁煙	
事業の目標	①②がん全般に関する知識や乳がんの自己検診法を学び、検診及び予防の必要性を理解することができる。 ②③喫煙や受動喫煙の害を知り、禁煙の必要性を理解し、禁煙行動への意識を持つことができる。		3 がん検診の受診率の向上	
事業の対象者	区民を中心とした市民 (イベントの場合は市外の場合もある)			
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体	武蔵浦和コミュニティセンター			
取組の内容	新規 継続	分野別施策		対象者、実施日時、参加人数など
		(該当する数字に○)		
保健センター主催の生活習慣病予防教育でのがん検診受診の啓発	継続	① ② ③ 4 5 6 7 8 9		対象は区内在住の①30～40歳代の女性 ②概ね8kgのお子さんをもつ父と母、①は5月のみ②は6月、10月、12月の3回
母子地区依頼教育での乳がん検診(自己触診法を含む)の説明	継続	① 2 ③ 4 5 6 7 8 9		対象は区内在住の乳幼児を持つ母、年2～3回
イベントにおけるがん検診及び禁煙に関する情報提供	継続	① ② ③ 4 5 6 7 8 9		武蔵浦和コミセンまつりに来場した区民または市民 10月の1回
庁舎内の健康啓発コーナーにおける、がん検診受診に関する啓発媒体の展示	継続	① 2 ③ 4 5 6 7 8 9		年間を通じて実施。パネル展示・パンフレット等の配布、人数不明
禁煙相談の実施	継続	① ② 3 4 5 6 7 8 9		区内在住の禁煙希望者とその家族が対象。随時開催、予約なし(保健センター開所日)
体組成測定会でがん予防・検診PRコーナーの設置	継続	① ② ③ 4 5 6 7 8 9		区民または市民 4月、8月、11月、2月の4回
		1 2 3 4 5 6 7 8 9		
取組の成果・感想など				
<p style="color: red; font-weight: bold;">今回は記入不要です。</p> <p style="color: red;">(次回、平成31年2月ごろに記載していただきます。)</p>				

各団体取組シート

団体名：緑区役所保健センター		平成 30 年度分	
事業名	①健康教室等において、がん検診の受診勧奨の案内を行う ②庁舎内やイベント、区報で受信勧奨ポスターや資料の展示などを行う	分野別施策（参考）	1 がんに関する正しい知識の普及
事業の目標			2 受動喫煙の防止と禁煙
①市民ががん検診を受け早期発見を図ることで早期治療に結びつける ②がん検診の受診勧奨、がんに対する正しい知識の普及により、受診意欲の向上を図る			3 がん検診の受診率の向上
事業の対象者			4 がん検診の質の向上
さいたま市民			5 在宅医療の推進
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体			6 緩和ケアの充実
区民課、区民まつり実行委員会			7 相談支援体制の活用
			8 情報提供の充実
			9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実
取組の内容	新規 継続	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、実施日時、参加人数など
成人向けの運動教室、母子を対象とした育児教室などでのミニ講義	継続	① 2 ③ 4 5 6 7 8 9	保健センター主催の教室に参加した市民、年間を通じて、10~20名/回×23回
血圧測定コーナー（区民課前）へがん検診やタバコに関するポスターの掲示やリーフレットの設置	継続	1 ② ③ 4 5 6 7 8 9	緑区役所に来庁された市民、年間を通じて実施
緑区区民まつりにおけるがん検診に関するポスターやリーフレットの掲示と配布、乳がん自己触診体験など	継続	① 2 ③ 4 5 6 7 8 9	緑区役所に来庁された市民、10月20日に実施
さいたま市報（緑区版）へのがん検診受診勧奨検診記事の掲載	継続	① 2 ③ 4 5 6 7 8 9	緑区在住の市民、市報1月号に掲載
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
取組の成果・感想など			
<p>今回は記入不要です。 (次回、平成31年2月ごろに記載していただきます。)</p>			

各団体取組シート

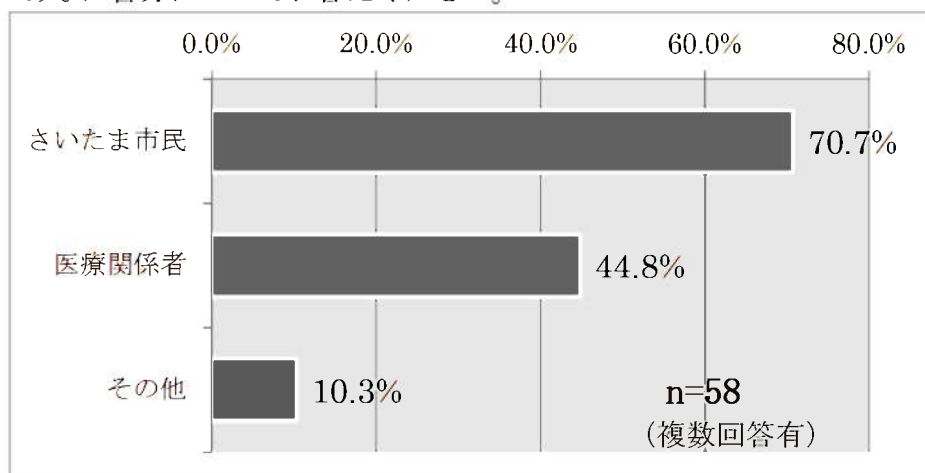
団体名：岩槻区役所保健センター		平成 30 年度分	
事業名	①がん検診の受診勧奨 ②がん予防についての普及啓発	分野別施策（参考）	1 がんに関する正しい知識の普及
事業の目標			2 受動喫煙の防止と禁煙
①区民ががん検診を受け早期発見を図ることで、早期治療に結びつける。 ②区民ががん予防についての知識を得る。			3 がん検診の受診率の向上
	4 がん検診の質の向上		
	5 在宅医療の推進		
	6 緩和ケアの充実		
	7 相談支援体制の活用		
	8 情報提供の充実		
	9 市内事業所等との連携によるがん対策の充実		
事業の対象者	岩槻区民		
事業を展開する上で協働した課所、機関、団体	子育て支援センターいわつき、児童センター、岩槻駅、PTA連絡会、区内ファミリーレストラン、岩槻区コミュニティ課		
取組の内容	新規 継続	分野別施策 (該当する数字に○)	対象者、実施日時、参加人数など
区報へのがん検診受診勧奨記事の掲載	継続	1 2 ③ 4 5 6 7 8 9	年3回予定
区内施設・店舗にて、がん検診受診勧奨ポスターの掲示	継続	1 2 ③ 4 5 6 7 8 9	子育て支援センター・児童センター利用者(通年) ファミリーレストラン利用者(通年) 岩槻駅利用者(9月)
区役所3階ロビー、保健センターにおいてパンフレット設置	継続	① ② ③ 4 5 6 7 8 9	区役所来庁者(通年)
保健センター事業等での検診受診勧奨及びがん知識の啓発	継続	① ② ③ 4 5 6 7 8 9	育児相談来所者(9月) 生活習慣病予防教室等(年5回) 体組成測定会(年2回)
他機関主催イベントでの検診受診勧奨	継続	1 2 ③ 4 5 6 7 8 9	コミュニティ課主催のサッカー教室参加の保護者
PTA連合会総会にて検診受診勧奨およびがん知識の啓発	継続	① ② ③ 4 5 6 7 8 9	PTA総会参加者(6月)
		1 2 3 4 5 6 7 8 9	
取組の成果・感想など			
<p style="color: red; font-weight: bold;">今回は記入不要です。</p> <p style="color: red;">(次回、平成31年2月ごろに記載していただきます。)</p>			

事業実施報告書

- 1 事業名 緩和ケアを知ろう！
～わたしがわたしらしく過ごしていくために～
- 2 日時 平成30年3月11日（日）14時00分から16時00分まで
- 3 会場 大宮ソニックシティ 第4集会室（404）
- 4 主催 さいたま市
- 5 参加者数 64名【事務局8名】
- 6 当日タイムスケジュール
 - 13：15 受付開始
 - 14：00 開会
 - 14：05 基調講演「緩和ケアとは？」
講師 さいたま市立病院 院長 窪地 淳 氏
 - 14：46 東日本大震災犠牲者追悼のため、黙禱
 - 14：47 休憩
 - 15：00 看護師講演「入院から退院までの緩和ケアについて」
講師 さいたま市立病院 がん性疼痛看護認定看護師 茂木 和子 氏
 - 15：25 在宅看護師講演「在宅で行う緩和ケアについて」
講師 ケアサービスきりん
NPO法人きりんのゆめ ホームホスピスきりんの家
統括 井野口 宏美 氏
 - 15：50 質疑応答
 - 16：00 閉会

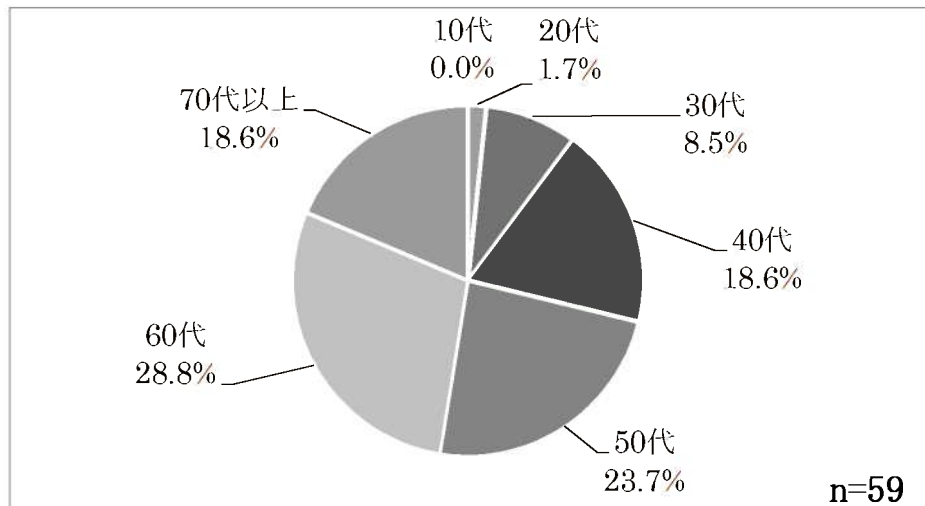
7 アンケート結果

Q1 あなた自身についてお答えください。

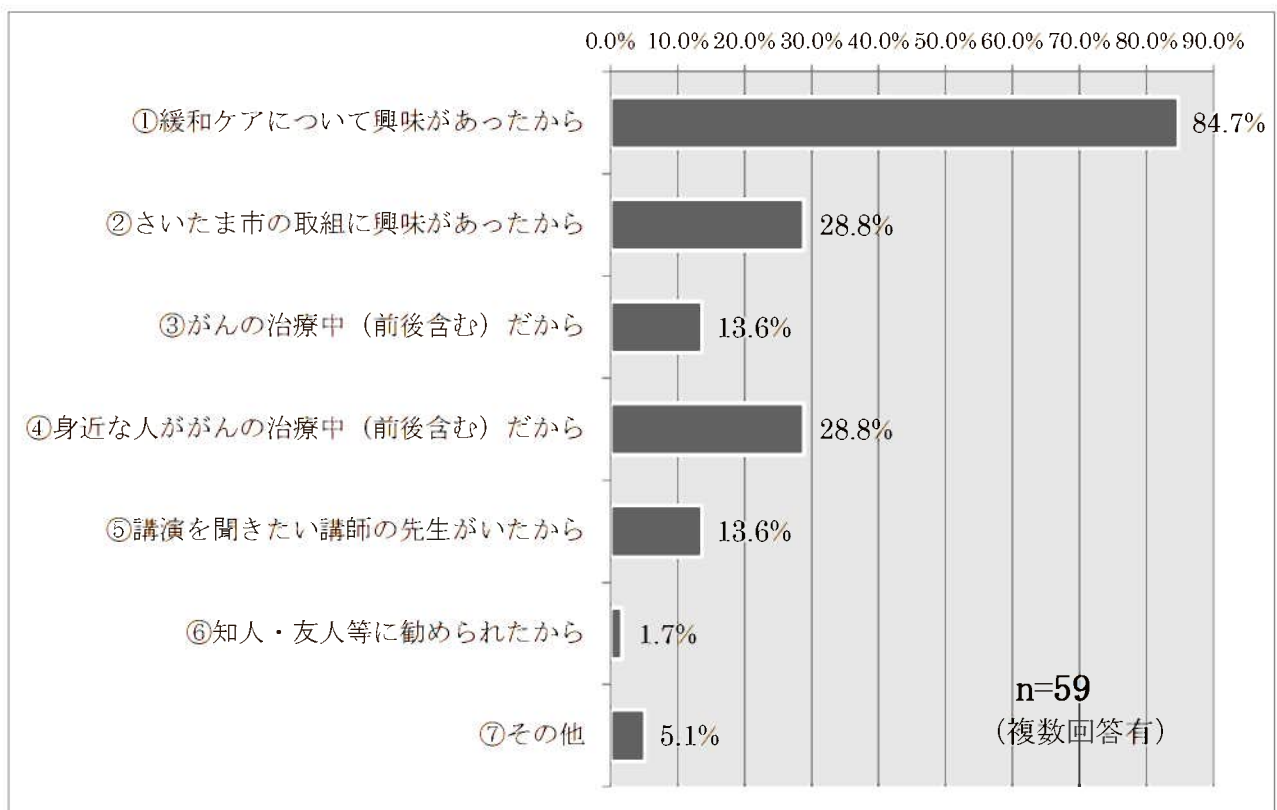


「その他」における主な回答：介護支援専門員

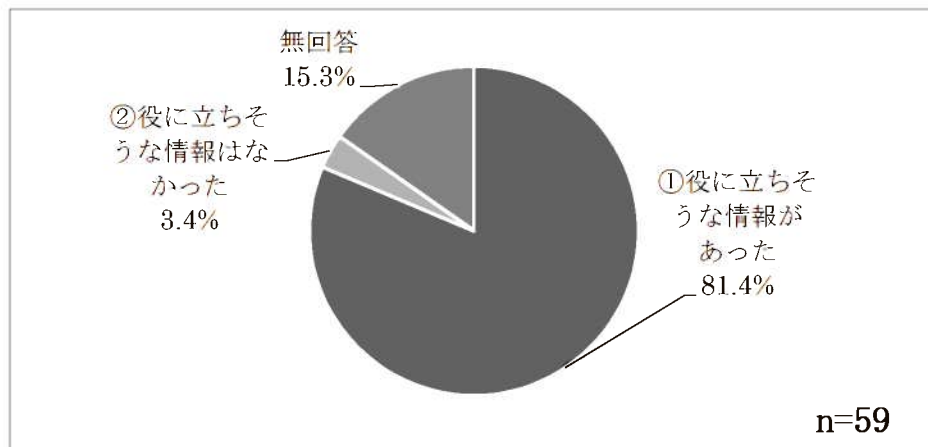
Q2 あなたの年代をお答えください。



Q3 本日の講演会に申し込まれた理由をお答えください。



Q4 本日の講演会で役に立ちそうな情報はありましたか



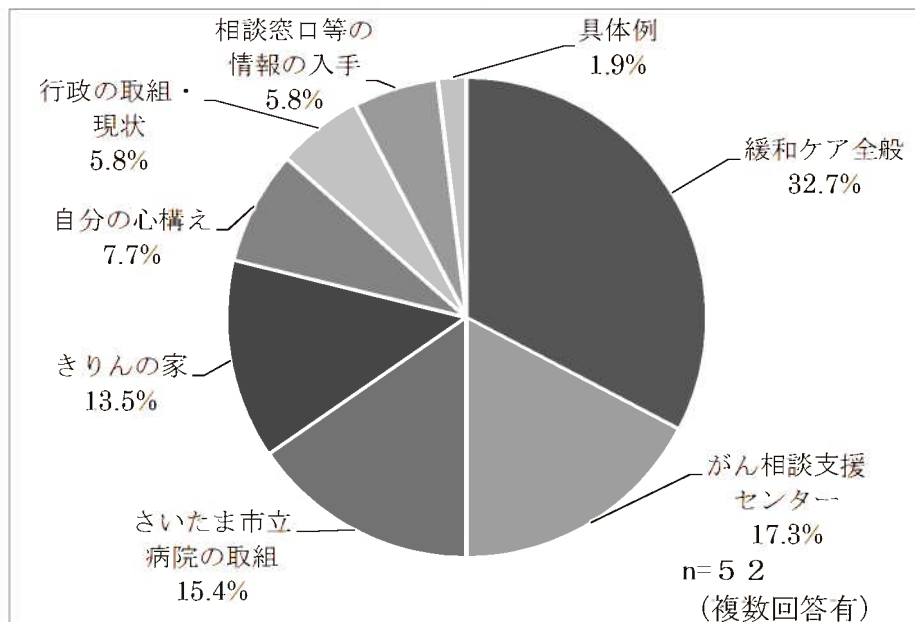
具体的に参考になった点

さいたま市立病院での緩和ケアの取組
がん相談支援センターがあることがわかった
緩和ケアが治療法の相談にのってくれることが分かって役に立ちそうです
がん患者サロン「はなみずきの会」の情報。がん患者さんのためのお仕事相談
ホームホスピスきりんの家があること
緩和ケアについて（病院内でのケア、退院支援）知ることができた
ホームホスピスきりんの家の存在
在宅ケア、緩和ケア
緩和ケアの進め方が分かった。
患者、家族へのバックアップがあることがいろいろ分かった（患者サロン・がん相談支援センター・お仕事相談等）
緩和期のがん患者やその家族と接することが増えてきました。麻薬を含む薬の説明のほかに、その方々との接し方、助言の方法など勉強したいと思います。
市立病院での内容が理解できた。利用者さんへ紹介できる
がんと診断された時から、すべての患者に医療機関、診療料問わず、すべての医スタッフが診療の場を問わず緩和ケアを行う
さいたま市のがんの取組
病院でのサポート
市立病院の近くに住んでいるので、相談可能で安心した。
具体的な在宅事例
さいたま市の取組、国の動き
痛みのわかる人になれた。患者さんの家族の方との会話に、心に寄り添う話ができると思いました。
在宅ケアについて少しわかった

がん相談支援センターの存在は知っていたが、どういう所なのかわからず、これからは活用していきたいと思います
きりんの家の様なものがあることも知らず、情報を得られて良かった
終末医療についてわかりました
実際の緩和ケア、相談先の情報が役に立ちました
医療計画が見直されているという事でしたので、これからも改善されていくことが期待されると思いました。患者本人だけでなく、家族へのフォローもされると分かり心強く思いました。
緩和ケアチームの相談及び体制について
がんの人の相談場所として市立病院で、相談支援や緩和ケアが実施されていることが、心強いです。
受診していなくてもがん相談ができること
緩和ケアについての掘り下げた内容と問題点
がん相談支援センターが設置されていることで心強く思った。
ホームホスピスの存在
がん相談支援センターをはじめとするサポート体制の情報
最初は病院でと思ってましたが、病院ではなかなか難しいですね。
ケアマップ
がん相談支援センターが設置されていること
ガン末期の症状 (2 ヶ月前)
緩和ケアの現状、相談できること、サービス内容
きりんの家の存在
さいたま市立病院内に『がん相談支援センター』があること
対応の仕方
がんと診断された時から緩和ケアは始まっている
がん診療連携拠点病院に設置されているがん相談支援センターの存在を知ることができた。
ホームホスピスというものも初めて知り、在宅で過ごす方法の選択肢を広げられました。
緩和ケアというと最後の最後にお世話になる所と思っていましたが、幅広い相談にのっていただける所という事がよくわかりました。
緩和ケアが、がん患者以外も対象になるとは知らなかった。
県、市でどういった計画をもとにしてがん対策をしているかわかった。
がん相談支援センターという場所があることが知れた。
辛さを受け止めてくれる、生活の相談ができる場所はご本人様でなく、ご家族様にとっても心の緩和ケアだと思います。ぜひご利用者様にお伝えしていきたいと思います。
具体的な相談場所などがハッキリわかった。
最後にどう過ごすか、一人ひとりの患者が望んでいることを聞いたり感じたりし、ケアする必要性を学んだ。

きりんの家のようなホスピスがたくさん増えれば良いと思います。

「具体的に参考になった点」分類結果（未記入除く）



別表：属性による分類（単位：人）[複数回答有]

	全体	再掲) がん治療 (前・中・後)	再掲) 身近な人ががん
緩和ケア全般	17	3	5
がん相談支援センター	9	2	1
さいたま市立病院の取組	8	1	2
きりんの家	7	2	2
自分の心構え	4	1	0
行政の取組・現状	3	0	1
相談窓口等の情報の入手	3	0	1
具体例	1	0	0

Q5 がん患者への支援について、さいたま市に期待することはありますか

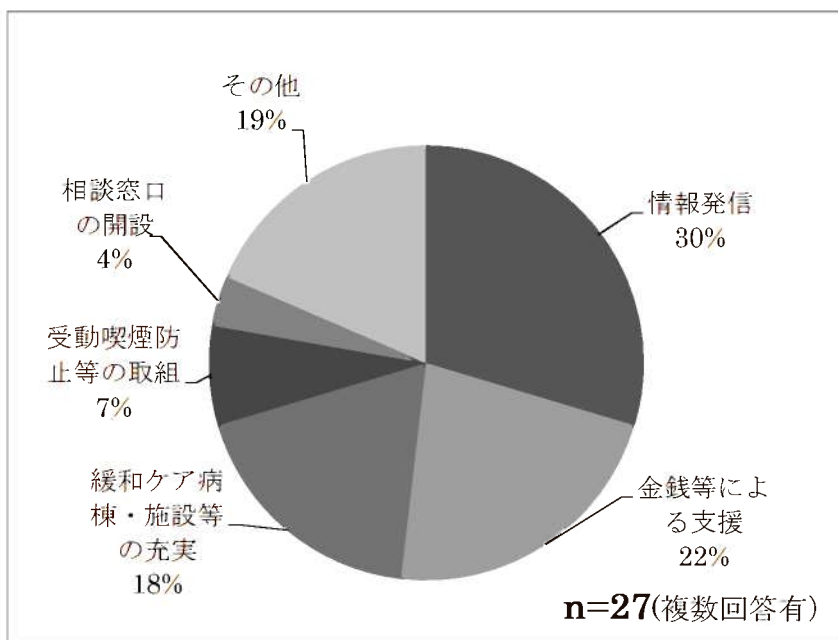
市報等でどんな緩和ケアがあるのか市民にわかりやすく情報を提供してほしい。
飲食店の禁煙を実施してほしい。
仕事やお金に関して悩んでいる人への支援。
がん相談支援センターと訪問看護ステーションの市内のリストを提示してほしい。
がん患者の費用の治療費・先進医療等を受けられる援助。
交通機関の優先座席利用時に、自分の体調が悪いことについて他人にもわかるようなステッカーや名札等の作成・配布をしてほしい。
市の関係施設での喫煙が問題であるため、禁煙対策に強く努めてほしい。
病院だけでなく何でも相談できる環境づくり。
支援する場を増やしてほしい。
70歳以下医療費3割がネックでつらい状況であっても訪問看護が必要であり、介入が難しくなっていくケースがある。働き盛りの世代でもあり、子育て世代でもあり、家族の介護力も仕事や学校もありなかなか得られず。お金での支援をぜひ行ってほしい。
訪問診療等の利用できる数は十分にあるのか、拠点病院以外にも緩和ケアを利用できるのか知りたい。
緩和ケアについて患者に知らせてほしい。
県外から県内へ移動する際の支援についてお願いしたい。
在宅支援についてもっと具体的なものを知りたい。
ターミナル等スピードを求められる場面で使える施策に期待します。
在宅というのは、ありがたいと思う反面、家族にとっては負担が重く、老々介護がとても心配です。今後高齢者も増えますし、予算も限られているので不安です。バスや電車では、席を譲る人が少ないようです。がんの方だけではなくありませんが、家庭、学校でそのような話ができればお互いに気持ちよく過ごせるのだと思います。広報誌や学校でポスター作りなどしてほしいです。
ホームホスピスの拡充
緩和ケア医療機関の増加
お金がたくさんいるので援助してほしい
緩和ケア病棟の充実
遺族ケアの充実
さいたま市といっても地域差があると思います。特に岩槻区は在宅療養支援診療所が2か所で、往診してくださる医師が少なく困っています。
きりんの家等の具体的施設・サービスを教えていただきたい。
近隣のがん診療連携拠点病院の紹介や、利用できる公的制度（サービス）を広めていただきたい。

どの病院でも緩和ケアを実施するよう指導してほしい。

認知症の方やご家族の相談窓口はありますが、ぜひ、がん相談支援センター等も設置して下さると、心が緩和される市民が増えてくると思います。

訪問医療に携わる医師、ホスピスのような施設がもっと増えてほしいです。

「さいたま市に期待すること」分類結果



※その他の内訳

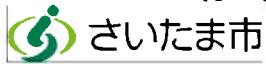
- ・交通機関利用時に自分の体調がわるいことについてわかるような名札・ステッカーを作成してほしい。
- ・ターミナル等スピードを求められる場面で使える施策
- ・遺族ケアの充実
- ・岩槻区は在宅療養支援診療所が2か所で、往診して下さる医師が少なく困っている。
- ・どの病院でも緩和ケアを実施するよう指導してほしい。

別表：属性による分類（単位：人）[複数回答有]

	全体	再掲) がん治療中 (前・中・後)	再掲) 身近な人ががん
情報発信	8	2	2
金銭等による支援	6	1	1
緩和ケア病棟・施設等の充実	5	1	2
受動喫煙防止等の取組	2	2	1
相談窓口の開設	1	0	1
その他	5	2	2

Q6 今後のがんに関する講演会の開催にあたり、取り上げてほしいテーマはありますか

	意見数
医療情報	2
緩和ケア	4
患者サロン	1
関係機関の取組	1
具体的事例	3
がん全般	2
在宅ケア	3
がん予防	1



トップページ > 健康・医療・福祉 > 健康・医療 > がんに関する情報 > がん医療 > がん治療と妊娠

[一つ前に見ていたページに戻る](#)

更新日付：2018年3月30日 / ページ番号：0058687

がん治療と妊娠

[このページを印刷する](#)

がん治療と妊娠について

がん治療のための化学療法、放射線療法によって卵巣機能や精巣機能が低下し、その後妊娠が困難になることがあります。このため、がん治療の前に「妊よう性（妊娠する力）」を温存する方法が『妊よう性温存療法』です。主な妊よう性温存の方法には、卵子・精子・受精卵・卵巣の凍結保存があります。これらの方法は、がんの種類・がんの進行の速さ・選択されるがん治療の方法・年齢や配偶者の有無などの要素が重要になってきます。

【参考となる外部リンク】

国立がん研究センター中央病院・がん医療と妊娠の相談窓口

https://www.ncc.go.jp/jp/ncch/division/physician_referral_service/fertility/index.html

埼玉県がん・生殖医療ネットワーク（SORNET）

<http://og-smc.com/fp/>

埼玉県がんサポートハンドブック（P17）

<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0705/gantaisaku/gansupporthandbook.html>

※「埼玉県がんサポートハンドブック」は、がんと診断されたり、治療を受ける時に役立つ情報をとりまとめた冊子です。がんと診断された不安や悩みを相談できる身近な窓口や医療費・生活費に対する支援制度等が掲載されていますので、ぜひご活用ください。（作成：埼玉県保健医療部疾病対策課）

この記事についてのお問い合わせ

保健福祉局/保健部/健康増進課 保健係

電話番号：048-829-1294 ファックス：048-829-1967

[お問い合わせフォーム](#)

イベント情報

📅 イベント



サクラソウ Weeks
2018を開催します
田島ヶ原サクラソウ
自生地



さくら草まつり'18
桜草公園、さいたま
市役所



第29回企画展「さい
たま 近代教育の幕
開け」
さいたま市立博物館

埼玉県がんサポートハンドブック (P17抜粋)

- ・埼玉県がん診療指定病院、小児がん拠点病院 (平成27年4月1日現在)

病院名及び名称	参加対象者	活動	活動内容	問合せ先
越谷市立病院 さくらんぼの会	院内 乳がん患者・家族	月1回 定期	勉強会 相談会	直通 048-965-2221 医療連携室
埼玉メディカルセンター まんまサロン	院内 乳がん患者・家族	不定期	情報交換	電話 048-832-4951 外科外来
上尾中央総合病院 きんもくせいの会	院内 患者・家族	月1回 定期	勉強会 情報交換	代表 048-773-1111 外来化学療法室
秀和総合病院 かるがも会	院内 患者・家族	月1回 定期	勉強会 情報交換	代表 048-737-6702 相談支援センター
行田総合病院 かんわの会	院内緩和ケア病棟 患者・家族	年2回 定期	お茶会 意見交換	代表 048-552-1111 緩和ケア病棟
県立小児医療センター びすけっと	院内血液・腫瘍科 患者・家族	月1回 定期	情報交換 勉強会	電話 049-271-4708 (代表宅)

⑤ 在宅あんしん相談室 (がん在宅療養相談支援センター)

自宅(県内)での療養を希望するがん患者さんやその家族に対して居住地の医療資源等の情報提供を行う無料電話相談窓口です。在宅療養支援に経験豊富な看護師が相談に応じます。(開設日:平日10~12時、13~16時 ただし、8月13~15日、12月29日~1月3日を除く。)

<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0705/gantaisaku/zaitakuanshin.html>



- ・北ブロック 080-9983-5678
- ・東ブロック 080-9984-5678
- ・西ブロック 080-9987-5678
- ・南1ブロック 080-9989-5678
- ・南2ブロック 090-8680-5678

⑥ 妊孕性温存について相談できる医療機関リスト(男性・女性に関わらず相談できます。)

- ・獨協医科大学埼玉医療センター・リプロダクションセンター

(<http://www.dokkyomed.ac.jp/dep-k/repro/index.html>)

- ・埼玉医科大学総合医療センター産婦人科 (<http://og-smc.com/fp/>)

- ・埼玉医科大学病院産婦人科

(<http://www.saitama-med.ac.jp/hospital/division/33gynecology/index.html>)

埼玉県がん・生殖医療ネットワークのホームページ

(<http://og-smc.com/fp/sornet/>) もご参照下さい。

小児・AYA世代におけるがん対策の推進

担当 疾病対策課 がん対策担当
内線 3553

1 目的

医療技術やがん治療成績の向上により、長期生存が可能となった小児・AYA世代の若年がん患者に対しライフステージに合わせた総合的な支援を推進する。

*AYA世代とは、「Adolescent and Young Adult」の頭文字で、思春期世代と若年成人世代の15歳から39歳の若い年代を指す言葉

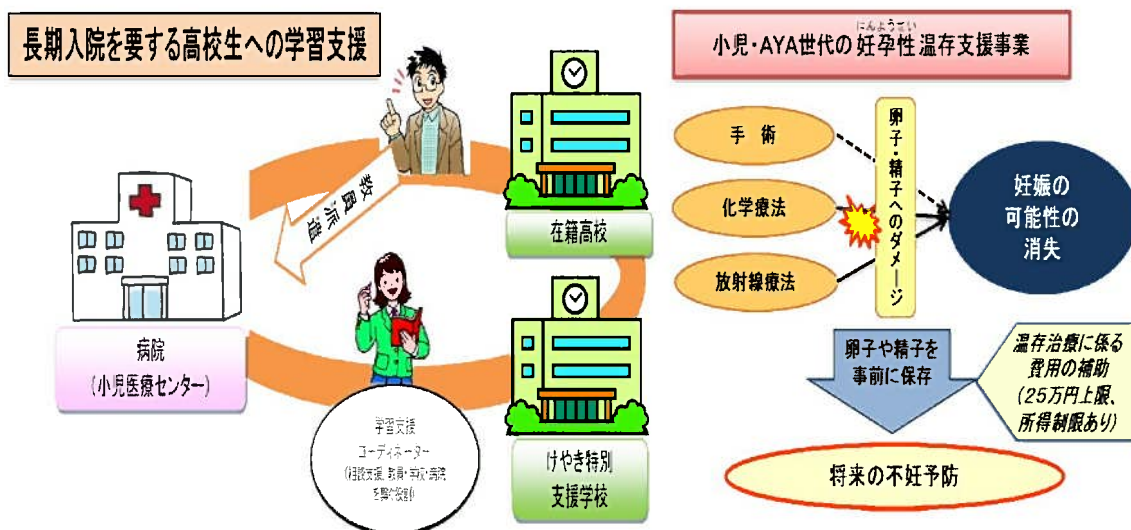
2 予算総額 68,153千円

3 事業概要

(1) 小児がん医療連携体制の整備 23,774千円
県内小児がん治療施設にTV会議システムによるネットワークを整備する。

(2) 長期入院を要する高校生への学習支援 22,967千円
がん治療により長期入院を余儀なくされる高校生に対し、在籍校と連携した学習支援を継続する。

(3) 妊孕性の温存支援 21,412千円
ア がん治療により妊孕性が損なわれる前に、将来子供を産む可能性を残すための妊孕性温存治療への助成を行う。
イ がん診療連携拠点病院等に勤務する医師等への研修を開催する。
*妊孕性（にんようせい）温存治療とは、がん治療等により将来妊娠の可能性が消失しないよう生殖能力を温存するための治療のこと



【H25・H26】さいたま市内のがん罹患者数(部位別)

【H25】がん罹患者数

No.	部位	男性	女性	男女合計
1	胃	763	299	1,062
2	大腸 (直腸・結腸)	549	428	977
3	肺	569	270	839
4	乳房	6	672	678
5	前立腺	673	0	673
	全部位	4,156	2,813	6,969

【H26】がん罹患者数

No.	部位	男性	女性	男女合計
1	大腸 (直腸・結腸)	657	457	1,114
2	胃	763	315	1,078
3	肺	609	257	866
4	前立腺	779	0	779
5	乳房	4	758	762
	全部位	4,308	2,995	7,303

第3期がん対策推進基本計画(概要)

参考資料 1

第1 全体目標

「がん患者を含めた国民が、がんを知り、がんの克服を目指す。」

①科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実 ②患者本位のがん医療の実現 ③尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築

第2 分野別施策

1. がん予防

- (1)がんの1次予防(※)
- (2)がんの早期発見、がん検診(2次予防)

(※)受動喫煙に関する目標値等については、受動喫煙対策に係る法案を踏まえて別途閣議決定する予定。

2. がん医療の充実

- (1)がんゲノム医療
- (2)がんの手術療法、放射線療法、薬物療法、免疫療法
- (3)チーム医療
- (4)がんのリハビリテーション
- (5)支持療法
- (6)希少がん、難治性がん(それぞれのがんの特性に応じた対策)
- (7)小児がん、AYA(※)世代のがん、高齢者のがん(※)Adolescent and Young Adult: 思春期と若年成人
- (8)病理診断
- (9)がん登録
- (10)医薬品・医療機器の早期開発・承認等に向けた取組

3. がんとの共生

- (1)がんと診断された時からの緩和ケア
- (2)相談支援、情報提供
- (3)社会連携に基づくがん対策・がん患者支援
- (4)がん患者等の就労を含めた社会的な問題
- (5)ライフステージに応じたがん対策

4. これらを支える基盤の整備

- (1)がん研究
- (2)人材育成
- (3)がん教育、普及啓発

第3 がん対策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項

- 1. 関係者等の連携協力の更なる強化
- 2. 都道府県による計画の策定
- 3. がん患者を含めた国民の努力
- 4. 患者団体等との協力
- 5. 必要な財政措置の実施と予算の効率化・重点化
- 6. 目標の達成状況の把握
- 7. 基本計画の見直し

進行管理シート概要

基本理念	基本方針	目標	分野別施策	H29具体的取組・実績	今後の方向性・課題	
市民が暮らすに支え合い、がん地域になつても安心して	がんの予防と早期発見の推進	がん予防の推進	がんに関する正しい知識の普及	<ul style="list-style-type: none"> ・がん体験者対象のイベント（ヨガ、おしゃべり会など） ・研修会・セミナーなどによる正しい知識の普及 ・イベント等の人が集まる場での周知（ピンクリボン運動、リレーフォーライフ、区民祭り、体組成測定会など） 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療・行政・教育などで連携し、子ども（児童及び生徒）たちへのがんに関する正しい知識の普及を行う（がん教育：医師等の外部講師による講義など）。 ・協定締結企業との連携し、普及啓発活動を行う（チラシの配布など）。 	
			受動喫煙の防止と禁煙	<ul style="list-style-type: none"> ・禁煙に関する啓発品（ポスター、ポケットティッシュなど）の配布 ・禁煙外来リストの作成・配布 ・イベント等の人が集まる場での周知（区民祭り、コミセン祭りなど） ・禁煙外来の開設 ・敷地内の分煙または全面禁煙（病院、事業所など） 		<ul style="list-style-type: none"> ・受動喫煙防止に向けて、国は健康増進法改定への動きを注視するとともに、受動喫煙防止対策を強化する。
		がんの発見の推進	がん検診の受診率の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・未受診者への受診勧奨として、啓発品（チラシ、ポスターなど）の配布 ・イベントや商業施設等の人が集まる場に合わせ周知（区民祭り、大宮高島屋、サッカー教室など） 		<ul style="list-style-type: none"> ・受診率の向上に向けて未受診者への受診勧奨の方法の検討が必要。
		がん検診の質の向上				
	がん医療の充実と療養生活の質の向上	がん医療の充実と療養生活の質の向上	在宅医療の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・医師、看護師育成のための研修会の開催 ・多職種間での情報共有（会議、研修会など） ・さいたま市がん対策推進講演会の開催（【テーマ】H28：在宅療養 H29：緩和ケア） ・市ホームページによる情報提供（緩和ケアとは？） 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関間あるいは訪問看護師、ケアマネージャー等との多職種間におけるネットワークの構築をし、情報共有を図ることで円滑な支援を提供する。 ・市民や医療関係者へ緩和ケアについて周知・啓発していくために、引き続き講演会や研修会の開催などを実施する。 	
			緩和ケアの充実			
	がん患者等の支援の充実	がん患者等の支援の充実	相談支援体制の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・がん相談支援センターの活用やがんサロンの開催などによる相談支援体制の充実 ・市内のがん診療連携拠点病院（3病院）でのがん患者の就労相談窓口の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・がん相談支援センターやがんサロンなどの認知度が低いいため、引き続き周知していく。 ・市内の埼玉県がん診療指定病院（3病院）との連携を強化する。 	
			情報提供の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・医療関係者に対する研修・勉強会の開催 ・図書・情報コーナーの充実やがんサロンの開催、啓発物の掲示・配布などによる情報提供 ・さいたま市中央図書館への「がん闘病記」の配置 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口、支援が受けられる場所等をリストにし、市ホームページなどで情報提供する。 【市内のがん診療連携拠点病院、埼玉県がん診療指定病院のマッピング作成（アビランス支援、就労相談）、美容室（ウィッグ取扱店）一覧作成など】 	
	がん対策の充実	がん対策の充実	市内事業所等との連携によるがん対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・市内のがん診療連携拠点病院（3病院）でのがん患者の就労相談窓口の設置（相談員：社会保険労務士、ハローワーク大宮職員、ファイナンシャルプランナー） 	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉産業保健総合支援センター等との連携により、事業者のニーズに合わせた就労支援を行う。 	

○埼玉県立がんセンター

【就労相談】
月3回開催でハローワーク大宮、45分×4人の相談枠を設置。
月1回開催で社会保険労務士とファイナンシャルプランナー、
50分×3人の相談枠を設置。
対象者は院内がん患者及びその家族。

【アピアランス】
院内に医療用ウィッグを取り扱う企業的美容室を設置しており、
ウィッグの付け方等を随時相談受付セミナーや勉強会を開催。

【就労相談】
月に1回開催で社会保険労務士、ファイナンシャルプランナー、
看護師の3人でそれぞれ50分ずつ相談受付。
対象者は院内がん患者及びその家族。

【アピアランス】
がん相談支援センターでアピアランスケア研修を受講したがん専門の看護師が相談対応。
院内にある医療用ウィッグを取り扱う美容室より、患者サロンの場でウィッグについて説明。

【就労相談】
がん相談支援センターで看護師やソーシャルワーカーが個別で相談対応。
ハローワークの紹介。

【アピアランス】
がん相談支援センターで看護師やソーシャルワーカーが個別で相談対応。
アピアランス支援に関するパンフレットを配布。
医療用ウィッグ取扱店（美容室）の紹介。

【就労相談】
月に1回開催で、ハローワーク大宮45分×4人の相談枠を設置。
対象者は院内がん患者及びその家族。

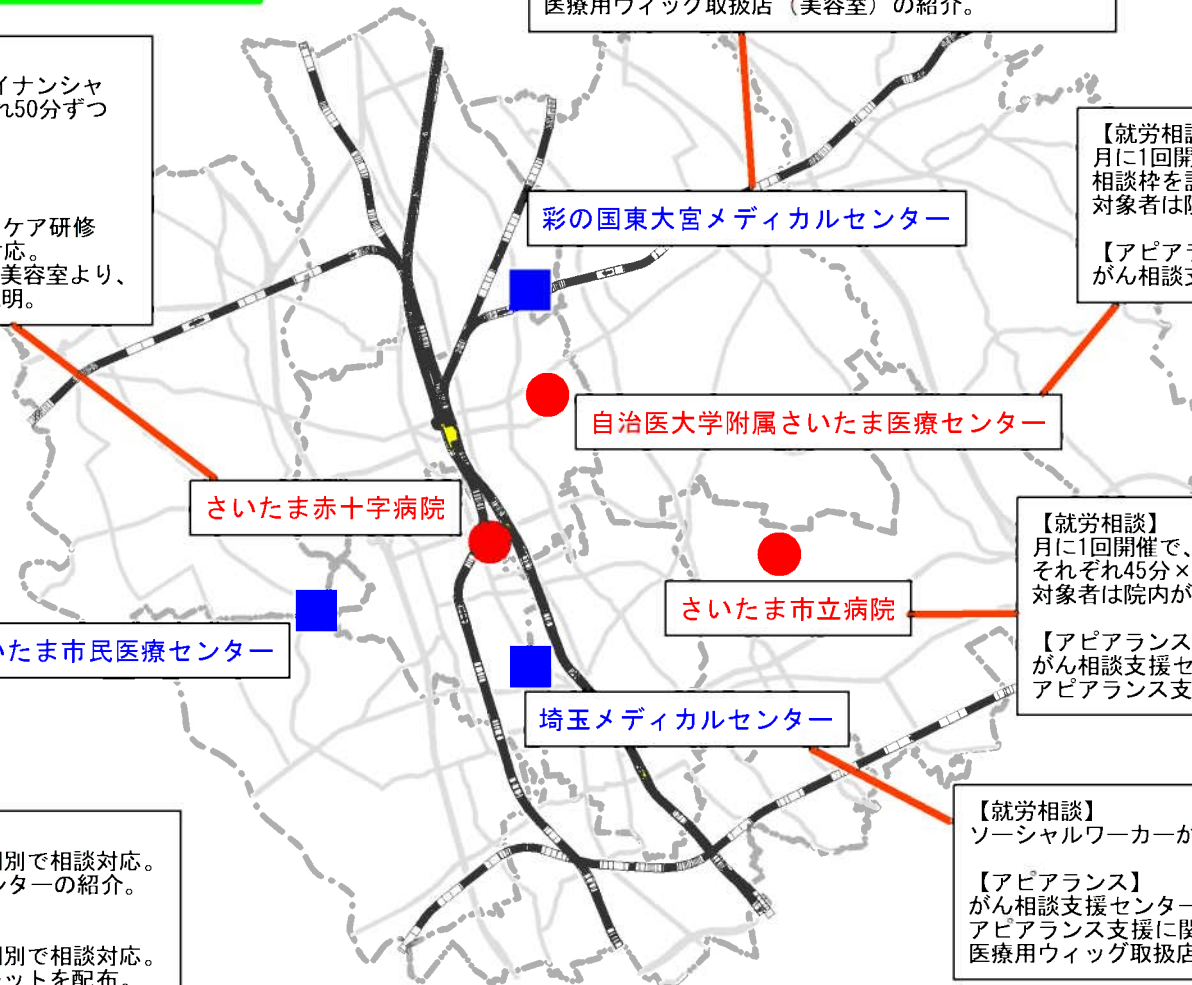
【アピアランス】
がん相談支援センターで相談員が個別で相談対応。

【就労相談】
月に1回開催で、社会保険労務士とハローワーク大宮それぞれ45分×2人の相談枠を設置。
対象者は院内がん患者及びその家族。

【アピアランス】
がん相談支援センターで相談員が個別で相談対応。
アピアランス支援に関するパンフレットを配布。

【就労相談】
ソーシャルワーカーが個別で相談対応。

【アピアランス】
がん相談支援センターで相談員が個別で相談対応。
アピアランス支援に関するパンフレットを配布。
医療用ウィッグ取扱店（美容室）の紹介。



彩の国東大宮メディカルセンター

自治医大学附属さいたま医療センター

さいたま赤十字病院

さいたま市立病院

さいたま市民医療センター

埼玉メディカルセンター

【就労相談】
がん相談支援センターで相談員が個別で相談対応。
他病院や埼玉産業保健総合支援センターの紹介。

【アピアランス】
がん相談支援センターで相談員が個別で相談対応。
アピアランス支援に関するパンフレットを配布。

● …地域がん診療連携拠点病院
■ …埼玉県がん診療指定病院

